



安全に気を付け、楽しい4連休をお過ごしください！

23日(木)から26日(日)まで、4連休となります。学校では、連休中の安全な過ごし方について、子供たちが危険な目に遭わないように具体的な例を挙げながら指導を行いました。御家庭でも、更にお声掛けをよろしくお願いいたします。

子供たちと約束したこと

① 交通事故に気を付けること

*飛び出しは絶対にしないこと、横断歩道を渡るときは、必ず止まって左右の確認をすること(交通安全教室や見守り隊の方々より、しっかり教えていただいています)。

② 水の事故に気を付けること

*大雨で海が荒れたり、川の水かさが増したりします。危険を感じたら絶対に近付かないこと(子供だけで釣り等は禁止です)。

③ 火の事故に気を付けること

*ライターやマッチによる火遊びは絶対にしないこと、家で一人で留守番をするときには、調理器具等の取扱いに十分気を付けること(くろしお少年消防クラブ員としての誓い『火の用心!火遊びはしません』にもあります)。

④ 不審者から身を守ること(「いか」「の」「お」「す」「し」を守ること)

*知らない人には絶対について行かないこと、人気のないところで一人では絶対に遊ばないこと(連休は特に、観光客等の出入りが多く、いろいろな人が町に入ってきます)。

⑤ 自転車に乗るときはヘルメットを着用し、乗る範囲を守ること

*自転車は、1, 2年生は自分の家の庭や家の周り、3, 4年生は自分の地区内、5, 6年生は、志津川地区、荒砥地区、清水地区をそれぞれ越えない範囲以内で乗ること

⑥ 外出時のマスク着用、外出後の手洗いを必ず行うこと

*新型コロナウイルス感染防止のためにも、これまで学校で話されてきた「新しい生活モデル」を忘れずに(特に3密を避ける)生活すること



不審者から身を守るために

【2年生安全タイムより】

自転車置き場、見知らぬ道、エレベーター、階段など、一人にならないように十分気を付けます。人通りの少ない道では、前、後ろ、右、左にしっかり気を配りながら行動するようにします。

